

生徒指導部会 理論 研修会 終了報告

テーマ	「学びの多様化学校の現状と他校との連携」	
日時	令和 7年 11月 18日(火)	
会場	星槎もみじ中学校	
講師	星槎もみじ中学校 校長 澤口 文裕 氏 星槎もみじ中学校 事務長 大倉 俊亮 氏	
参加者	25 名	
研修会 の 様子		<p>研修前半では澤口校長先生から公立校との違いや、大切にされている教育理念について熱意のこもったお話を拝聴した。そして、大倉先生から生徒の実態に応じた特色ある教育課程や「学びの多様化学校」ならではの柔軟な取組事例を紹介していただき、参加者にとって貴重な知見となった。研修後半は学習環境の見学や実際に子ども達が活動している授業の様子を見学させていただいた。特色ある教育活動を現場で具体的に実践されている様子を肌で感じることができ、充実した研修となった。</p>
		<p>今日的な課題である不登校児童・生徒への対応について関係の深い「学びの多様化学校」への理解をさらに深められたことは大きな成果といえる。また、登校に不安を抱えたり、登校しても授業へ気持ちが向かなかったりする子どもに対して、安心して過ごせる工夫を実際に見ることができたことは、日々の実践につながる貴重な研修の機会となった。就学先のアドバイスとしての知識を広げられたことも大きな成果といえる。</p> <p>公立と私立の違い、また、学校の形態は違っても、目指す子どもの姿は同様であり、今後もさらに連携を深め、継続的に研修の機会を設けていく必要性を感じた。</p>